

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

※撮影の時だけ一時的にマスクを外していただいています。

まちかどレポート

さようなら、トラのホワイトティ

2003年4月、大牟田市動物園に来園したトラのホワイトティが5月31日、亡くなりました。6月1日から19日にかけてトラ舎前に献花台が設置され、たくさんの方がホワイトティに別れを告げに訪れました。郵送で届いた花もあり、市民だけでなく、多くの人に愛されてきたことが感じられました。献花台に置かれたホワイトティの写真に手を合わせ「ホワイトティ、お疲れさまでした」「ありがとう」と声をかけるなど、感謝の気持ちを伝えようとする人たちの姿もたくさん見られました。



e-スポーツを通して、大牟田市に貢献を



▲西田さんの話に、生徒は興味津々



本市出身で、福岡市などでe-スポーツ事業を展開する(株)戦国の西田圭さんが6月9日、母校である大牟田北高校を訪問し、e-スポーツ同好会の生徒たちと交流しました。生徒たちは「本格的にe-スポーツの話ができてモチベーションがあがりました！」と嬉しそうに話しました。

このたび西田さんは、幅広い交友関係を通じて大牟田市を広くPRする大牟田大使にも就任され「生まれ育った大牟田市に関わることができ、わくわくしています。e-スポーツを通してお役にたてることができれば」と抱負を話しました。



▲カローリング
(ニュースポーツ)
に挑戦するジャー坊

宮原坑と三池炭鉱専用
鉄道敷跡の歴史をたど
りながら歩きました
(世界遺産ウォーク)▼



チャレンジデー2022、通算10勝を達成

5月25日、世界中で行われるスポーツイベント「チャレンジデー」に本市も参加し、福知山市(京都府)と対戦しました。スポーツや運動を行った住民の参加率を競うもので、大牟田市が67.9%、福知山市が45.8%という結果となり快勝。本市の旗が対戦相手の福知山市役所庁舎に一週間掲げられました。目標の70%には到達しませんでした。2006年から参加し続け、今回で通算10勝目(4連勝中)。来年も頑張りましょう!



(仮称)総合体育館の整備に役立てて

(仮称)総合体育館の整備に役立ててほしいと、(株)森商事、大牟田市体育協会、元体育協会会長(故坂口健治氏)のご家族から寄付を受けました。寄付者は「運動の拠点となるように」「いろいろな大会を誘致し、多くの人に来てもらいたい」「スポーツの推進・発展に役立ててほしい」と話しました。



(仮称)総合体育館工事の安全を祈願

5月30日、延命公園内にて(仮称)総合体育館の着工に先立ち、安全祈願祭を執り行いました。エアコンを設置するアリーナや多目的ホール、キッズスペース、トレーニングルームを配置する計画で、2024年4月供用開始を予定しています。詳しくは、8月1日号に特集します。



有明高専准教授ら

日本機械学会教育賞受賞、喜びの報告

有明工業高等専門学校の篠崎准教授ら4人が、三池炭鉱に関する機械の技術モデルの製作や、小中学生や一般市民向けに講義を行う等の活動が認められ、日本機械学会教育賞を受賞しました。

篠崎准教授は、5月24日に市役所で行われた報告会で、「これまでの取り組みがこのような評価されてうれしい」と受賞の喜びを語りました。

水難事故に備え、救助訓練を実施



水難事故が発生後、橋の上から救助を行うことを想定した訓練を、諏訪川一部橋河畔緑地公園で行いました。消防隊員たちは、声を掛け合い一つ一つの動作を確認し合いながら訓練に励んでいました。



新たに排水ポンプ車を配備

豪雨などにより浸水が発生した際、速やかに排水を行い被害軽減を図るため、新たに排水ポンプ車を配備し、6月7日に披露式を開催しました。

式典では、出席者を前に排水作業の実演も行いました。